

# 第一本庁舎

昭和 28 年(1953)3月着工 昭和 32 年2月竣工  
鉄骨鉄筋コンクリート造 地下2階地上8階



「新都庁舎全景」『写真記録 旧丸の内都庁舎』

庁舎復旧の第1期工事として都議会議事堂の完成後、第2期工事として本庁舎の建設が計画されました。設計にあたっては、指名設計競技で行うことになり、昭和 27 年(1952)7月から始まった競技の結果、同年9月東京大学助教授丹下健三案が採用されます。

工事は昭和 28 年(1953)3月に着手されますが、財源等の関係で年度別分割工事となり、昭和 32 年(1957)2月に落成式を迎えました(総工費約 18 億円)。